

RV130およびRV130WのDSCP設定

目的

DiffServコードポイント(DSCP)は、ネットワークトラフィックを分類し、IPヘッダーフィールドでDSCPコードを使用してパケットにマーキングすることで、さまざまなレベルのサービスを割り当てるために使用されます。DSCP設定は、DSCP値をQuality of Service(QoS)にマッピングする方法を決定します。QoSは、ネットワーク上のトラフィックのプライオリティレベルを管理する方法です。ネットワークは、各パケットで指定されたQoSに基づいて、特定の種類のサービスを提供しようとしています。DSCPは、いくつかのミッションクリティカルなアプリケーションやエンドツーエンドQoSの提供にも使用されます。通常、Differentiated Services(DSCP)は、比較的粗いレベルのトラフィック分類を実行するため、集約フローに適しています。ルータはDSCPを通じて、Type of Service(ToS)オクテットのプライオリティビットを使用して、レイヤ3のQoSよりもトラフィックを優先させることができます。

このドキュメントの目的は、RV130およびRV130WルータでDSCP設定を行う方法を説明することです。

該当するデバイス

- ・ RV130
- ・ RV130W

DSCPの設定

ステップ1: Web設定ユーティリティにログインし、[QoS] > [DSCP Settings] を選択します。[DSCP Settings] ページが開きます。

DSCP Settings

DSCP Value to Traffic Forwarding Queue (1:lowest -> 3:highest priority) Mapping

Set Port to DSCP mode in the [QoS Port-based Settings page](#)

- Collapse to view RFC values only
 Expand to view all DSCP Values

DSCP Setting Table			
DSCP	Binary	Decimal	Queue
BE(Default)	000000	0	1 ▾
CS1	001000	8	1 ▾
AF11	001010	10	1 ▾
AF12	001100	12	1 ▾
AF13	001110	14	1 ▾
CS2	010000	16	2 ▾
AF21	010010	18	2 ▾
AF22	010100	20	2 ▾
AF23	010110	22	2 ▾
CS3	011000	24	2 ▾
AF31	011010	26	2 ▾
AF32	011100	28	2 ▾
AF33	011110	30	2 ▾
CS4	100000	32	2 ▾
AF41	100010	34	2 ▾
AF42	100100	36	2 ▾
AF43	100110	38	2 ▾
CS5	101000	40	3 ▾
EF	101110	46	3 ▾
CS6	110000	48	2 ▾
CS7	111000	56	2 ▾

注：以降の変更を有効にするには、DSCP設定を適用するポートの信頼モードをDSCPモードに設定する必要があります。ポートをDSCPモードに設定していない場合は、[QoS Port-based Settings] ページをクリックします。詳細については、『[RV130およびRV130WのQoSポートベースの設定](#)』を参照してください。

DSCP Settings

DSCP Value to Traffic Forwarding Queue (1:lowest -> 3:highest priority) Mapping

Set Port to DSCP mode in the [QoS Port-based Settings page](#)

- Collapse to view RFC values only
 Expand to view all DSCP Values

DSCP Setting Table			
DSCP	Binary	Decimal	Queue
BE(Default)	000000	0	1 ▾
CS1	001000	8	1 ▾
AF11	001010	10	1 ▾
AF12	001100	12	1 ▾
AF13	001110	14	1 ▾
CS2	010000	16	2 ▾
AF21	010010	18	2 ▾
AF22	010100	20	2 ▾
AF23	010110	22	2 ▾
CS3	011000	24	2 ▾
AF31	011010	26	2 ▾
AF32	011100	28	2 ▾
AF33	011110	30	2 ▾
CS4	100000	32	2 ▾
AF41	100010	34	2 ▾
AF42	100100	36	2 ▾
AF43	100110	38	2 ▾
CS5	101000	40	3 ▾
EF	101110	46	3 ▾
CS6	110000	48	2 ▾
CS7	111000	56	2 ▾

ステップ2:[Expand to view all DSCP Values] オプションボタンをクリックして、DSCP設定テーブルにRFC値だけをリストするのではなく、すべてのDSCP値をリストします。

DSCP Settings

DSCP Value to Traffic Forwarding Queue (1:lowest -> 3:highest priority) Mapping

Set Port to DSCP mode in the [QoS Port-based Settings page](#)

- Collapse to view RFC values only
 Expand to view all DSCP Values

DSCP Setting Table			
DSCP	Binary	Decimal	Queue
BE(Default)	000000	0	1 ▾
	000001	1	1 ▾
	000010	2	1 ▾
	000011	3	1 ▾
	000100	4	1 ▾
	000101	5	1 ▾

注：RFC値は、サービスクラスとDSCP割り当ての間の推奨される関係を提供します。

ステップ3:DSCP設定テーブルの各DSCP値に対して、[Queue] ドロップダウンリストからプライオリティレベルを選択します。これにより、選択したQoSキューにDSCP値がマッピングされます。

DSCP Setting Table			
DSCP	Binary	Decimal	Queue
BE(Default)	000000	0	1
	000001	1	2
	000010	2	3
	000011	3	1
	000100	4	1

注：プライオリティレベルを示すために設定できる値は3つあります。値が大きいほど、プライオリティレベルが高いことを示します。

ステップ4:[Save] をクリックして変更を適用します。

CS7	110000	56	2
	111001	57	2
	111010	58	2
	111011	59	2
	111100	60	2
	111101	61	2
	111110	62	2
	111111	63	2

Save Restore Default Cancel

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。